

第 3 回 栃木市・岩舟町合併協議会

会 議 録

平成 2 3 年 1 0 月 2 1 日（金）午後 1 時 3 0 分
岩舟町商工会館大会議室

栃木市・岩舟町合併協議会

会 議 録

会 議 の 名 称		第 3 回 栃 木 市 ・ 岩 舟 町 合 併 協 議 会	
開 催 日 時		平成 2 3 年 1 0 月 2 1 日 (金) 1 3 時 3 0 分 開 会 ・ 1 4 時 1 分 閉 会	
開 催 場 所		岩 舟 町 商 工 会 館 大 会 議 室	
議 長 氏 名		鈴 木 俊 美	
出 席 者 及 び 欠 席 者 氏 名		別 紙 1 の と お り	
事 務 局 氏 名		別 紙 1 の と お り	
会 議 事 項	1 議 題 別 紙 2 「 会 議 事 項 」 の と お り		2 会 議 結 果 ・ 審 議 事 項 議 案 第 7 号 について 原 案 の と お り 承 認
会 議 の 経 過 (議 事 の 要 旨)		別 紙 3 の と お り	
会 議 資 料	第 3 回 栃 木 市 ・ 岩 舟 町 合 併 協 議 会 次 第 ・ 座 席 表 ・ 委 員 名 簿 第 3 回 栃 木 市 ・ 岩 舟 町 合 併 協 議 会 会 議 資 料		
そ の 他 の 事 項			
会 議 録 の 確 定			
確 定 年 月 日		記 名 押 印	
平成 2 3 年 1 1 月 2 1 日		委 員 _____ 高 岩 義 祐 _____ (印) 委 員 _____ 大 島 治 _____ (印)	

別紙 1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会 長	鈴木 俊美	副会長	茂呂 幸司
委 員	山本 元久	委 員	新井 博
委 員	大川 秀子	委 員	松本 喜一
委 員	渡邊 仁一	委 員	富田 清
委 員	高岩 義祐	委 員	梅澤 米満
委 員	栃木 孝	委 員	茂呂 健市
委 員	若林 秀夫	委 員	岩下 邦夫
委 員	臼井 浪之助	委 員	大橋 重
委 員	大島 常子	委 員	柴田 保男
委 員	小倉 久緒	委 員	大島 治
委 員	恩田 孝子	委 員	安藤 宣好

出席者（規約第 10 条第 4 項に基づく関係職員等）

植木 恵二（栃木県総合政策部次長兼市町村課長）

出席者（監査委員）

板倉 安秀

石川 伸治

欠席者（委員）

委 員 赤堀 明弘

委 員 石川 守久

欠席者（規約第 10 条第 4 項に基づく関係職員等）

中村 祐司（宇都宮大学国際学部大学院国際学研究科教授）

出席者（幹事）

幹 事 尾上 光男（栃木市総務部長）

幹 事 熊倉 正志（岩舟町企画課長）

幹 事 船田 文雄（岩舟町総務課長）

欠席者（幹事）

幹 事 赤羽根正夫（栃木市総合政策部長）

出席者（事務局）

小保方昭洋（事務局長）

山野井広実（総務チームリーダー）

天海 俊充（計画チームリーダー）

上岡 誠志（総務計画班）

深津 勝（事務調整第1チームリーダー）

鈴木 健司（事務調整第2チームリーダー）

栗原 健（事務調整班）

別紙 2 会議事項

1 開 会

2 会長・副会長挨拶

3 議 事

(1) 報告事項

報告第 5 号 岩舟町住民投票結果及びその後の経過について

報告第 6 号 栃木市・岩舟町合併協議会専門部会規程の変更について

報告第 7 号 栃木市・岩舟町合併協議会分科会規程の変更について

(2) 審議事項

議案第 7 号 平成 23 年度栃木市・岩舟町合併協議会補正予算(第 1 号)

4 その他

(1) 事務局移転及び事務局職員異動について

(2) その他

6 閉 会

(会議の経過)

発 言 者	議 題・発言内容・決定事項
小保方事務局長	委員の皆様には、ご多用の中、第3回栃木市・岩舟町合併協議会にご出席を賜りまして、心から御礼を申し上げます。 会議に先立ちまして、事務局からご連絡をさせていただきます。 はじめに本日の会議資料の確認でございますが、次第と座席表、委員名簿を綴じたものと表紙に第3回栃木市・岩舟町合併協議会会議資料と記載された冊子が1部でございます。尚、座席表につきましては、本日若干レイアウトを変更しておりますので、変更後の座席表を新たにお配りさせていただきました。差し替えいただきますようお願いいたします。 また、誠に恐れ入りますが、資料の一部訂正をお願いいたします。 次第をご覧いただきたいと思います。次第の3議事の(2)審議事項『議案第6号』でございますが、議案番号に誤りがございました。 『議案第6号』は『議案第7号』にご訂正をいただきますようお願いいたします。 併せまして、冊子となっております資料の9ページをお開きいただきたいと思います。資料9ページの議案番号につきましても『第7号』と訂正をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。 次に、会場内の皆様へのお願いでございます。 携帯電話をお持ちの方は、会議終了までマナーモード等に切り替えていただきますよう、お願いを申し上げます。
小保方事務局長	1. 開 会 定刻となりましたので、ただいまから第3回栃木市・岩舟町合併協議会を開会いたします。 私は、本日の司会進行を務めさせていただきます、合併協議会事務局長の小保方と申します。よろしくお願いいたします。 本日の会議は、お手元の会議次第に沿って進めさせていただきますので、ご協力を賜りますよう、お願いをいたします。 2. 会長・副会長挨拶

小保方事務局長	それでは、次第の２、会長・副会長あいさつに入ります。 はじめに、会長であります鈴木 柊木市長からごあいさつを申し上げます。
鈴木会長	皆様こんにちは。このように本当に立錫の余地なき、多くの方々にこの合併協議会にご出席をいただきまして、冒頭、心から感謝を申し上げます。そして、先ごろの岩舟町におかれまして実施をされました、住民投票の結果を受けまして、こうして柊木市と岩舟町さんとの合併協議が再開できましたこと、心から感謝を申し上げると共に、今後は名実共に両市町の合併を目指したこの合併協議会が充実した会議となって、今後開催をしていきますよう、心からお願いを申し上げますところでございます。今日は会場に入りきれなかった方が外で待機をして見守っていただいております。何卒、そうした多くの市民・町民の皆様の期待を我々は背にして、今後の充実した合併協議が整っていきますよう、心からお願いを申し上げます。 今日は、新たな再開を前に、今後の協議会の円滑な運営をしていくための条件整備などについて、ご議論をいただく予定になっておりますので、よろしくご審議をいただけますよう、お願いを申し上げます、私のほうからの冒頭のごあいさつとさせていただきます。皆様、何卒よろしくどうぞお願いいたします。
小保方事務局長	ありがとうございました。 続きまして、副会長であります茂呂 岩舟町長からごあいさつを申し上げます。
茂呂副会長	皆様こんにちは。本日は第３回 柊木市・岩舟町合併協議会というようなことで委員の皆様には、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。先ほど会長のほうからお話がありました、岩舟町では第２回の合併協議会の中で延期というようなことの申し入れを、皆さん全員の承認をいただきましてさせていただきました。その後の経過について、私のほうから一言、あいさつと含めましてご説明を申し上げます。 去る７月７日の第２回の合併協議会におきまして、岩舟町では２つの合併協議会が併存するという状況の中、合併の方向性を１つに決めるため、岩舟町の合併についての意思を問う、住民投票を実施すること、並びに住民投票の結果が出るまでの間、合併協

	議会を一時延期することについて、申し入れをさせていただきました。そしてその中で全会一致のご承認をいただきました。 8月28日に実施しました、岩舟町の住民投票の結果、及びその後の経過の詳細につきましては、この後、議事の中で事務局より報告がありますので、私からは住民投票の結果の概要、並びに今後の栃木市との合併に向けての岩舟町の姿勢について申し上げます。 最初に住民投票の結果でございますが、3つの選択肢のうち“栃木市と合併する”が最多票を獲得いたしました。そこで本町では今後、住民投票条例に基づき、住民投票の結果を尊重し、佐野市との合併協議会を廃止すると共に、栃木市との合併協議会を推進することといたしました。なお、佐野市・岩舟町合併協議会の廃止につきましては、9月26日に開催されました、岩舟町定例議会において、合併協議会の廃止議案が可決され、その後、佐野市・岩舟町両市町において廃止に関する協議書の締結や廃止の告示を行い、10月11日、栃木県知事に、佐野市・岩舟町合併協議会廃止届出書を提出し、一連の合併協議会の廃止手続きを終了いたしました。 次に栃木市との合併に向けての、岩舟町の姿勢でございますが、今後は本日の第3回の栃木市・岩舟町合併協議会を機に、本町では岩舟町民の融和の基に町民一丸となり、栃木市との合併を推進したいと考えております。以上、住民投票の結果の概要並びに、今後の栃木市との合併に向けた岩舟町の姿勢について申し上げます。よろしくお願いいたします。
小保方事務局長	ありがとうございました。
小保方事務局長	3. 議 事 続きまして、次第の3、議事に入りますが、事務局から議事に先立ちまして、会議運営等に関しましてのご報告をさせていただきます。 はじめに委員の交代のご報告となります。 岩舟町の第2号委員 正副議長さんと、第3号委員 議長が指名する議員さんが変更となりましたので、新たに委員となられた皆様をご紹介します。 岩舟町議会議長 渡邊 仁一 様 続きまして、岩舟町議会副議長 富田 清 様

	続きまして、岩舟町議会議員 栃木 孝 様 続きまして、岩舟町議会議員 茂呂 健市 様 どうぞよろしくお願いをいたします。 次に、委員等の出欠でございますが、赤堀委員、石川委員、オブザーバーの中村教授は、本日公務により欠席とのご連絡をいただいております。 なお、合併協議会につきましては、規約第10条第1項の規程によりまして、委員の2分の1以上の出席を持って会議を開催することとなっております。本日の出席委員は20名で、定足数に達しておりますことをご報告いたします。 次に、本日の会議録署名委員でございますが、本日の署名委員は、栃木市の高岩委員と岩舟町の大島委員をお願いいたします。 最後に、委員の皆様にお願いがございます。 会議中にご発言いただく際には、職員がマイクをお持ちいたしますので、マイクを通してのご発言をお願いするとともに、最初に市町名とお名前をおっしゃっていただいてから、ご発言願いたいと思います。 それでは、会議の議長につきましては、規約第10条第2項の規程によりまして、会長があたることとされておりますので、ここからの進行につきましては、鈴木会長、よろしくお願いします。
鈴木会長	はい。それではお聞きの通りでございますので、これよりの進行は私のほうで進めさせていただきますので、よろしくお願いを申し上げます。 それでは議事に入らせていただきます。まず、(1)の報告事項であります。『報告第5号 岩舟町住民投票結果及びその後の経過について』、まず事務局のほうから説明を願います。
天海 T L	(1) 報告事項 報告第5号 岩舟町住民投票結果及びその後の経過について 総務計画班の天海と申します。よろしくお願いいたします。 それでは、会議資料の1ページをご覧ください。 報告第5号は、“岩舟町住民投票結果及びその後の経過について、別紙のとおり報告する”というものでございます。 2ページをお開きください。資料は、平成23年8月28日に岩舟町において執行された『合併についての意思を問う住民投

	票』の状況と結果、その後の経過を記載したものでございます。 投票の状況については、ご覧の表のとおり、投票者総数 11,844 人、投票率 76.37 パーセントであり、投票結果は『合併しない』が 280 票、『佐野市と合併する』が、5,037 票、『栃木市と合併する』が、6,485 票でございました。 住民投票の結果を受けまして、9 月 1 日には、茂呂町長が鈴木市長の元を訪れ、投票の結果を報告し、第 3 回合併協議会の開催に向けた準備に入ることで合意をしました。 その後、9 月 26 日に岩舟町議会、27 日には、栃木市議会にて、本格的な協議を行う上で必要となる合併協議会負担金補正予算の議決がなされました。 また、10 月 4 日には、第 3 回正副会長・幹事会合同会議を開催したところでございます。 なお、9 月 21 日に開催された佐野市・岩舟町合併協議会にて、同協議会の廃止が確認され、9 月 26 日には、佐野市、岩舟町の両議会ともに廃止議案を議決したことにより、10 月 31 日をもって同協議会は廃止されることになりました。 以上、簡単ではございますが、『岩舟町住民投票結果及びその後の経過』の説明とさせていただきます。
鈴木会長	はい。以上が事務局からの説明でございます。それでは只今の説明に対しまして、皆様から何かございましたら、ご発言をお願いいたします。
大川委員	特にありません。
鈴木会長	はい。それでは“特にありません”というご発言もあるようでございます。経過ということでございますので、このことについては、この報告を以て、了解ということでよろしいでしょうか。 < 委員全員了承 >
鈴木会長	ありがとうございました。 それでは次に、『報告第 6 号 栃木市・岩舟町合併協議会専門部会規程の変更について』、及び、『報告第 7 号 栃木市・岩舟町合併協議会規程の変更について』、この両報告はいずれも関連がございますので、事務局から一括の説明を求めたいと思います。事

鈴木 T L	務局、お願いいたします。 報告第 6 号 栃木市・岩舟町合併協議会専門部会規程の変更について 報告第 7 号 栃木市・岩舟町合併協議会分科会規程の変更について 事務調整班の鈴木と申します。よろしくお願いします。 それでは、報告第 6 号及び報告第 7 号を、一括してご説明させていただきます。 3 ページをご覧ください。『報告第 6 号 栃木市・岩舟町合併協議会専門部会規程の変更について』を別紙のとおりご報告する。というものでございます。 5 ページをご覧ください。専門部会規程の新旧対照表でございます。10 月 1 日に栃木市が西方町と合併したことに伴いまして、今まで栃木地区広域行政事務組合で行っておりました消防が栃木市の事務となりました。別表中にもありますとおり、『総務・理財部会』を『総務・理財・消防部会』と変更するものでございます。 続きまして、6 ページをご覧ください。『報告第 7 号 栃木市・岩舟町合併協議会分科会規程の変更について』を別紙のとおりご報告する。というものでございます。 8 ページをご覧ください。分科会規程の新旧対照表でございます。こちらも報告第 6 号と同様に、消防という言葉を加えることによる、分科会規程の一部を変更するというものでございます。 以上で、報告第 6 号及び報告第 7 号の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。
鈴木会長	はい。以上が事務局からの説明でございます。それではこのことにつきまして、何かございましたらお願いをいたします。 < 質疑応答なし >
鈴木会長	よろしいでしょうか。 それでは無いようでございますので、このような名称に変更するということで、ご報告をさせていただきますので、ご了承をお願いします。 では次に、(2) の審議事項に入らせていただきます。『議案第

山野井 T L	7 号 平成 2 3 年度栃木市・岩舟町合併協議会補正予算 第一号』。 このことにつきまして、まず事務局から説明をお願いします。 (2) 審議事項 議案第 7 号 平成 2 3 年度栃木市・岩舟町合併協議会補正予算 (第 1 号) 総務計画班 山野井と申します。よろしくお願いいたします。 それでは、会議資料の 9 ページをご覧ください。『議案第 7 号 平成 2 3 年度 栃木市・岩舟町合併協議会補正予算 (第 1 号) に ついて』、別紙のとおり提案するというものでございます。 では、10 ページをご覧ください。『平成 2 3 年度 栃木市・ 岩舟町合併協議会歳入歳出補正予算 第 1 号(案)』でございます。 今回の補正予算につきましては、栃木市・岩舟町両議会の 9 月 定例会におきまして、合併協議会への負担金につきましての議決 をいただきましたので、その議決に伴い、補正予算をお願いする ものでございます。 歳入歳出合計といたしまして、当初予算 3 3 万 4 千円に対しま して、補正額 1, 5 2 1 万円を増額し、総額 1, 5 5 4 万 4 千円 へと補正をお願いするものでございます。 はじめに、歳入でございます。 1 款 1 項 1 目 1 節 市町負担金といたしまして、補正額 1, 5 2 1 万円を増額し、合計 1, 5 5 4 万 3 千円を計上いたしました。 尚、負担割合につきましては、両市町が均等に負担するものと定 めておりますので、各々、7 6 0 万 5 千円でございます。 続きまして、歳出でございます。 1 款 運営費 1 項 1 目 会議費といたしまして、補正額 8 1 万 3 千円を増額し、合計 1 0 3 万 7 千円を計上いたしました。補正額 の内訳につきましては、協議会出席委員報酬 7 2 万円、協議会出 席オブザーバー謝礼 6 万 4 千円、会議時お茶代 2 万 9 千円でござ います。 次に、1 款 2 項 1 目 事務費といたしまして、補正額 3 1 2 万 円を増額し、合計 3 1 3 万円を計上いたしました。補正額の内訳 につきましては、臨時職員に係る費用といたしまして、社会保険 料 1 6 万 7 千円、賃金 1 0 6 万 5 千円でございます。また、会議 資料作成などに係る費用といたしまして、コピー用紙などの消耗 品費として 4 5 万 2 千円、会議資料の郵送料として 8 3 万 6 千 円、複写機借上げ料といたしまして、5 5 万 6 千円、備品購入費
----------------	---

	といたしまして、4万4千円でございます。 次に、2款 事業費1項1目 事業推進費といたしまして、当初予算におきましては予算の計上はございませんでしたが、今回の補正予算におきまして、補正額1,127万7千円を計上させていただきました。補正額の内訳につきましては、今後、合併協議を進めるうえで必要となる『合併市町村基本計画の策定』、『合併に伴う例規整備』、及び『ネットワークシステムの統合』などに関する各業務委託でございます。 以上で、第7号議案の説明とさせていただきます。
鈴木会長	はい。以上が第7号議案、補正予算に関する説明でございます。それではこれより質疑に入らせていただきます。皆様のほうから何かございましたらお願いをいたします。
富田委員	本協議会ではじめて予算が計上されました『事業費』について、ちょっと伺いをしたいと思います。 この『事業費』“合併市町村基本計画策定業務委託”、こちらは委託費として計上されているわけであります。これから新たな建設計画、新市計画の土台となるべき用途に使う委託かなと、私は思っておりますが、これは非常に合併に対しまして重要な計画策定になるわけです。 今回のこの事業の詳細、内容についてもう少し説明いただければと思います。
鈴木会長	はい。それでは主に合併市町村基本計画策定に関するご質問かと思えます。事務局からお願いいたします
小保方事務局長	はい。それでは委託料関係につきましての詳細ということで、ご説明をしたいと思います。 それでは、内訳でございますが、『合併市町村基本計画策定等支援業務』につきましては、819万円を今年度は予定しております。続きまして『合併例規整備業務』につきましては、今年度、44万1千円を予定しております。続きまして『ネットワークシステム統合に関わる調査業務委託』といたしまして、電算の統合関係でございますが、こちらは252万円をそれぞれ、予定しておるところでございます。 次にそれぞれの詳細でございますが、『合併市町村基本計画策

	定等支援業務』につきましては、只今ご質問をいただきましたとおり、新市計画と言われるものの策定業務に対する支援となります。主な内容といたしましては、新市計画の素案、あるいは財政計画等の作成援助、また、アンケート等を実施する予定もございますので、アンケート等に対する支援等の想定をしております。次に『合併例規整備業務』につきましては、今後、事務調整を進めてまいりますと、最終的な例規等の整備を行う必要がございます。そうした部分の調査業務、整備業務の支援というものでございます。それと、『ネットワークシステム統合に関わる調査業務委託』につきましては、栃木市、岩舟町、それぞれで電算関係、パソコン・コンピューター関係に業務を相当部分、頼っている部分がございますが、そういった部分でも栃木市と岩舟町はそれぞれ違いがございますので、そういった部分の調査業務にまず、今年度は着手いたしまして、その調査をもとにどのような統合が望ましいかという部分を、今後、検討していくということになります。以上でございます。
鈴木会長	はい。他にございますでしょうか。 < 質疑応答なし >
鈴木会長	よろしいでしょうか。それではご質問等ないようでございますので、質疑はこれにて打ち切らせていただきます。 では議案第7号は審議事項でございますので、皆様からの採決をお願いすることになりますが、この補正予算、議決をいただいたのちには、いよいよこの予算のもとに本格的な協議をしていくということになることでもありますので、この際、採決につきましては、皆様からの拍手をお願いしようかと思っておりますので、よろしくお願いを申し上げます。 それでは、議案第7号、『平成23年度 栃木市・岩舟町合併協議会 歳入歳出補正予算 第1号』につきまして、賛成の皆様におかれましては拍手をお願いいたします。 < 出席委員全員より拍手あり >
鈴木会長	ありがとうございます。全委員一致でのご承認をいただきました。それでは議案第7号につきましては、原案の通り承認をさせ

小保方事務局長	ていただきます。 では続きまして、4のその他でございます。まず事務局から何かございましたらお願いをいたします。 4. その他 (1) 事務局移転及び事務局職員異動について 事務局移転及び事務局職員異動についてのご報告させていただきます。会議資料は11ページとなります。 はじめに、合併協議会事務局の場所でございますが、以前は栃木市の都賀総合支所に仮の事務局を設けておりましたが、10月1日から大平総合支所の2階に事務局を移転いたしましたのでご報告をさせていただきます。 次に、事務局職員でございますが、10月1日の人事異動によりまして、現在をご覧のような事務局体制となりましたので、併せてご報告させていただきます。 以上、(1)のご報告とさせていただきます。
鈴木会長	はい。ではこちらは報告ということでございますので、皆様このようにご理解をいただければと思います。 では続いて“その他”の(2)の“その他”でございます。まず事務局から何かあればお願いをいたします。
小保方事務局長	(2) その他 それでは事務局から次回の会議開催日程についてご報告させていただきます。現在、次回、第4回となります合併協議会の開催日程につきましては、諸々の状況を勘案の上、調整をさせていただいております。 誠に恐れ入りますが、開催日時が決まり次第、委員の皆様にはご連絡をさせていただきますので、ご了承賜りますよう、よろしくお願いをいたします。
鈴木会長	以上、事務局からの“その他”についてでございました。 それでは、せっかくの再開第1回目の協議会でもございますし、これからの協議等のあり方等も含めまして、皆様からいろいろご意見等も有ろうかと思っておりますので、この後は、皆様からの様々なご意見等、何でも結構でございますので、ございましたら是非、お願いをしたいと思っております。ご意見のおありの方からどう

渡邊委員	ぞお願いをいたします。 岩舟の渡邊でございます。先ほど来、いろいろな報告その他、ございました。8月28日の岩舟町の住民投票の結果報告もございました。この中で私は、3択の住民投票でありまして、『合併をしない』という方が280名だったのですね。このことは岩舟の町民全員が、ほとんどの人が合併を望んでいるという結果の表れだと思っております。また、栃木市を選択した方が多数を占めました。このことは今後、いろいろ合併協議会も何回もありますから、紆余曲折がたぶんあるかと思いますが、町民の意思は速やかに栃木市との合併であると思っておりますので、会長さんのほうでよろしく、合併協議会の推進方を、お願いいたしまして、関係する、特に栃木市の皆様方にはいろいろとご心配も預かりましたし、温かく見守っていただきまして、本当にありがたかったと思っております。以上でございます。
鈴木会長	はい。わかりました。ありがとうございます。そのように進めさせていただきたいと、私どもも思っております。よろしくどうぞお願いをいたします。 他にございましたらお願いをいたします。
大川委員	今、渡邊委員のほうからも発言がございましたので、栃木市の議会の立場で、ちょっと私のほうからも発言をさせていただきます。 本当に、合併を巡り、岩舟町の住民の方たちは、これまで幾多の困難、そしてご苦勞をされてきたと、十分に理解をしております。しかしながら今回、方向性が出たということで、これまでの長い間のご苦勞に対しまして、本当に心から勞をねぎらいますと共に、感謝を申し上げさせていただきます。今後に至りましては、先ほど会長のほうから話がありましたけれども、合併を目指した協議をしていくということでございますし、只今、補正予算のほうも、決定をいたしました。今後につきましては、本当にそれぞれの感情、そしてそれぞれのエゴが確かにあるかとは思いますが、やはり1番大事にしないといけないのは、住民にとって何が良いのか、住民の意思を大事にしていくということだと思います。そういった意味で、我々は個々の感情ではなくて、ぜひ住民の意思を大事にしながら、将来の設計をみんなとしていき

鈴木会長	い、そして議会といたしましても、両議会の連携を深めながら、スムーズに協議ができるように努力をしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。 はい。ありがとうございます。 確かに合併協議の場は、今後の新しい、お互いの市・町、合併後の新しい街の、まちづくりのための下準備という面もあるわけですから、是非、そのようなことで今後この場において、忌憚のない議論をすることによって、名実ともに両市・町が納得の上で、新しい街となっていけますように、頑張りたいと思います。委員の皆様にも何卒、よろしくお願いいたします。 他に、ございましたらお願いをいたします。 < 質疑応答 他、無し >
鈴木会長	よろしいでしょうか。時間はまだいっぱいございますけれど大丈夫でしょうか。 それでは無いようでございますので、その他につきましても、これにて質疑を終わらせていただきます。 ではマイクを事務局のほうへ戻します。
小保方事務局長	5. 閉 会 ただいまの時間は、14時1分でございます。 この時間を会議閉会時刻と定めまして、第3回栃木市・岩舟町合併協議会を閉会いたします。 どうもありがとうございました。